

# 本ガイドブックの位置づけ

## 平成 19 年度ガイドブック 基礎編

リスクマネジメント 解説

危機管理 解説

リスクごとの対応のポイント 解説

地震

風水害

火山

雪害

火災

停電等の設備故障・事故

周辺施設・環境の事故

不審物

不審者

放火

情報漏洩

感染症・食中毒

アスベスト

風評被害

## 平成 20 年度ガイドブック 実践編

実践

リスクマネジメントの実践—リスクマネジメント初心者に向けた入門的ワークブック

- 雑形を多く用いたワークブック形式により具体的な検討を行えるようにしました。

地震、風水害対策の流れと館種別のポイント

- 日本でリスクが高い代表的な災害である地震、風水害対策についてより詳細な解説を加えました。
- 事前対策・応急対策のポイント及び被災事例集を掲載しています。自館のマニュアル作成の際に参考としてください。

博物館における災害時ネットワークの事例集

詳細

## 平成 21 年度ガイドブック 発展編（本書）

博物館におけるリスクマネジメント体制の整備

- ◆ リスクマネジメントを行うために館長やリスクマネジメント担当者が理解しておくことと良い事項を整理しました。

発展

リスクごとの対応のポイント 解説

新型インフルエンザ

その他リスク

発展

災害時に役立つ博物館ネットワーク

- ◆ 博物館ネットワークのメリットや形成の仕方を整理しました。

発展

緊急対応ポケットメモ

- ◆ 緊急対応ポケットメモの作り方の解説や様式例を紹介しました。